

地域のお便り

YAMAZAKI SHINOSUKE



県政報告、出前します!

市政や国政と違って、なかなか身近に感じられないのが県政だと思います。もちろん、これまでも機関誌や集会等で県政の状況を報告してきたつもりですが、今後は、「短い時間(10~15分程度)・近い距離・少ない人数」をモットーに、出前型(アウトリーチ型)の県政報告会に特に力を入れ、皆さまの県政に対する関心を高められるように努めて参りたいと思います。

先日は、地元自治会の会合の冒頭のお時間をお借りして、身近な道路整備や河川氾濫防止対策をはじめ、県全体の問題として富士山静岡空港や危険ドラッグ、防災対策等についてお話をさせて頂きました。皆さまからの出前のご注文、お待ちしております!

市役所前交差点が変わります!

交差点周辺の事故対策や高齢者・障がい者等の横断に配慮したユニバーサルデザイン化、自転車通行環境の整備などを目的とし、懸案であった市役所前交差点の平面横断化工事が始まります。工事の完成は平成27年2月末の予定。特徴としては、横断歩道と地下道の併用型という点や段差ゼロの交差点、待ち時間表示付信号機の設置などが挙げられます。

また、この工事の完成後には、連尺交差点と伝馬町交差点でも、同様の工事が予定されています。1日当たりの自動車交通量が4万台を超える浜松市の大動脈だけに、着実な工事の進展を期待したいですね。



浜松市と静岡県を結ぶ!!若きカジュアル政治マガジン*

静岡県議会議員

山崎しんのすけ 第7号 通信

平成26年11月発行

本気が違う!!



山崎しんのすけ事務所 | 〒430-0852 浜松市中区領家1-11-21 TEL.053-461-1020 FAX.053-465-6982
ホームページ→ <http://www.shin-sk.net/> 山崎しんのすけ 検索

ようこそ!

川勝知事



去る9月22日、川勝平太静岡県知事に浜松までお越し頂き、多くの来場者に恵まれる中で、私の県政報告会を実施いたしました。

私からは、昨年6月の初当選以来取り組んできた事柄をはじめ、本県が抱える課題、さらには地元地域に対する思い等を述べさせて頂きました。また、川勝知事からは過分な紹介と激励を頂戴しましたが、この良好な関係性を生かし、これからの県政運営をリードしていきたいと思っております。

第7号の発行にあたり

寒くなってきましたが、インフルエンザ対策は万全でしょうか。さて今年は、夏から秋にかけて、様々な災害が日本列島を襲いました。広島土砂災害、御岳山の噴火、台風18号等、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げますとともに、これらを教訓に今一度、私たちの防災意識に緩みが生じていないかを確認していく必要があります。2014年もラストスパート。良い一年の終わり方をしたいものですね。



しんのすけ活動記録

9月25日~10月17日	県議会9月定例会
10月 8日~9日	文化観光委員会
10月18日	観月の夕べ
10月28日~30日	文化観光委員会 県外視察
10月30日	県立美術館口ダン館20周年記念式典
11月 4日	中部地方治水大会
11月 5日~13日	決算審査特別委員会
11月 8日	第3回デモクラシーカフェ
11月14日	ふじのくに交流会
11月14日	第9回マニフェスト大賞授賞式
11月22日	会派政策集「覚悟」説明会
11月24日	浜松北高校 創立120周年記念式典
12月 1日~19日	県議会12月定例会
12月 7日	相生地区合同防災訓練
12月 9日	一般質問 登壇

富士登山ルポ



今夏8月29日、第6号で宣言した通り、所属会派のメンバー7人で富士登山に挑戦。徐々に天候が悪化していく状況でしたが、自分としても4年振り3度目の登頂に成功することができました。

また道中、山小屋の状況やパトロールする警察職員からお話を伺う等、富士山の今後に向けて貴重な現地調査も行いました。撮影した動画は、HP内のカジュアルポリティクスで公開中。ぜひ、ご覧ください!!

山崎真之輔プロフィール

- ◆ 33歳三児の父親
- ◆ 浜松北高等学校、名古屋大学法学部卒業
- ◆ 元衆議院議員 鈴木康友(現浜松市長)秘書
- ◆ 浜松市議会議員(2期6年間)
- ◆ 静岡県議会議員(1期目)
- ◆ 所属会派:ふじのくに県議団
- ◆ 所属委員会:文化観光委員会(副委員長)



会派を代表しての

賛成討論に挑みました!

9月定例会の最終日、会派「ふじのくに県議団」を代表して、知事から提出された予算・条例議案に対して賛成の立場で討論を致しました。今議会では、後期アクションプランの着実な推進と、当初予算編成後の事情変化によって必要となった約21億8500万円が審議対象でしたが、私が着目した論点は以下の3つに分けられます。

3つの論点

1

これまで進めてきた
施策の充実強化を評価

例えば…

危険ドラッグ対策

危険ドラッグの販売店と判明した場合には、店舗の賃貸契約を解除できるとした全国初の協定を県警察本部、不動産業界と締結。今後は、県独自の条例制定を通じて、危険ドラッグの撲滅に向けて取り組みを強化していくとのこと。



その他、少子化対策や伊豆半島ジオパークの世界加盟推進を強化していく等、時宜を得た予算措置として賛同した。

2

新たに挑まれる
アクションへの評価

例えば…

サミット誘致

再来年、8年振りに日本で開かれるサミットに向けて、開催候補地としての立候補を表明。経済効果はもちろんのこと、全世界に本県を広く発信できるまたとないチャンスである。

その他、富士山静岡空港新幹線新駅の関連調査費の計上、沼津駅総合整備事業の進展など、知事のリーダーシップと今後の成果に期待し、賛同した。



3

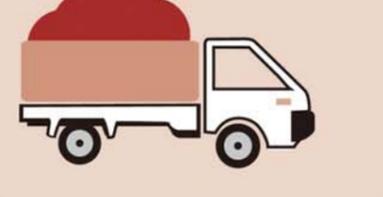
懸念すべき
事項への忠告

例えば…

予測外の出費

労務単価の上昇にともなう工事費の増額で、7億円余が必要に。発注時における積算の精度向上を図るとともに、行財政改革の不断の実行を要望した。

また、静岡県大井川広域水道企業団に関わる損害賠償事件を教訓に、問題が起きにくい組織・職場づくり、更なるコンプライアンス意識の徹底も強く求めた。



またこの他にも、我が会派が発議・提案した「静岡県観光振興条例」が全員一致で可決されました。観光産業の裾野は広く、今回の議案中にも多くの関連事業があります。静岡県をもっと元気にしていくために、この条例を効果的に活用していきたいと思っております。

会派政策集

『覚悟』完成間近

私たちが
覚悟を
覚える。

■ 岡本 謙 (浜松市中区)
■ 三ツ谷 金秋 (静岡市)
■ 野澤 義典 (浜松市北区)
■ 林 芳子 (静岡市清水区)
■ 佐野 幸子 (静岡市)
■ 高田 幸久 (清水町・長泉町)
■ 池田 純一 (静岡市・小山町)
■ 小島 井由緒 (静岡市東区)
■ 大池 幸男 (静岡市・川原町)
■ 岡本 康久 (富士宮市)
■ 櫻町 宏毅 (富士市)
■ 阿部 卓也 (浜松市北区)
■ 橋本 一実 (熱海市)
■ 栗田 章 (沼津市)
■ 山口 章 (浜松市南区)
■ 結本 智 (静岡市駿河区)
■ 結本 誠 (浜松市東区)
■ 田内 浩之 (静岡市)
■ 遠藤 行洋 (三島市)
■ 山崎 貴之輔 (浜松市中区)

「品物ある会派」として、地方議会のあり方をゼロから見直し、「政治家の実績」を重視し、政策実現に全力で取り組めます。「開かれた会派」により、皆さまに「役立つ会派」をめざします。

新年度の県政についてのご質問・ご感想をお聞かせください
静岡県議会 ふじのくに県議団
静岡県静岡市駿河区南町1-1-1
420-6601 総務課の電話 054-221-3513
TEL 054-221-3513 FAX 054-221-3513
ホームページ http://www.fujinokuni-kengidan.jp
Eメール info@fujinokuni-kengidan.jp

今年5月から取り組んできた会派の政策集づくりが大詰めを迎えました。タイトルは「覚悟」。地方議会に向けられる厳しい視線の中で、私たち「ふじのくに県議団」が何を行い、皆さまにどうお役に立っていくのか。その覚悟を分かりやすくお示したつもりです。

ただ、これはあくまでも概要版です。今後、これをもとに県民の皆さまとの意見交換を経た上で、より詳しい最終版を会派HPにて公表させて頂き、上記の6つの条例を実現すべく活動を展開して参ります。

真の目 ~条例制定にこだわる理由~

これまで、私たち「ふじのくに県議団」は、議会での質疑・採決や知事への要望、先進事例の調査・研究、さらには地元地域や県内市町からの意見聴取等を通じて、活動を展開して参りました。

そしてこれからも、基本路線を踏襲しながら政策実現に取り組んでいきますが、一方で、従来の政策集は総花である点や、政策の実施主体が行政側にあるために議会側の成果が評価しにくい点など、課題も多かったように思います。

そこで、私たちが感じている政策課題を直接拾い出し、それを条例制定という手段でもって解決しようと考えたわけです。条例を提案し、かつそれを審議・議決するのも我々の役目ですから、議会の動きがクリアになります。そうすれば、今まで以上に責任をもった議会活動が約束されます。

この条例制定にこだわった「覚悟」をきっかけに、信頼され、役立つ会派に生まれ変わります!